

Princeton

PCK-FMIP2R

# iPod専用車載型 FMデジタルトランスミッター ユーザーズガイド

お買い上げありがとうございます。

- ・ご使用の際には、必ず以下の記載事項をお守りください。
- ・ご使用の前に、必ず「安全上のご注意」「製品保証規定」をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上でご使用ください。
- ・別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。
- ・本書は保証書と一緒に、大切に保管してください。
- ・iPod/iPod mini/iPod nanoは、Apple社の登録商標です。



**注意** 車の運転中などに、本製品を操作することは絶対にしないでください。使用環境によっては、ノイズが入る場合がございます。本製品を、本書に記載されている以外の用途に使用しないでください。

## 本書について

本文中で、特に明記しない場合を除き「iPod」は、「iPod」「iPod mini」「iPod nano」「iPod 5G」「iPod Classic」「iPod Touch」を意味します。

本機器の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。本書の内容は予告なく変更されることがあります。本書の著作権はプリンステクノロジージャパンにあります。本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。本書では「Q」は問い、「A」は答えを意味します。本機器の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。

Copyright ©2007 Princeton Technology Ltd.

2007年11月 第1版

## 使用上のご注意

本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## 安全上のご注意

本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、必要なときに参照できるように、本書を大切に保管してください。本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解の上、本文をお読みください。

### 図記号の意味

- ⚠ 注意を促す記号 (△)の中に警告内容が描かれています。
- 🚫 行為を禁止する記号 (⊘)の中心近くに禁止内容が描かれています。
- 👉 行為を指示する記号 (●)の中に指示内容が描かれています。



**危険** この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。



**警告** この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死または重傷を負うなど人身事故の原因となることがあります。



**注意** この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、軽害または物的損害が発生することがあります。

## ⚠ 危険

- 🚫 **乳幼児の手の届くところに置かないでください**  
誤って飲み込むと窒息する恐れがあります。万が一飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- 🚫 **運転者が運転中に本製品を使用することはおやめください。**  
運転中の操作は交通事故の原因になります。操作を行う場合は、必ず安全な場所に停車してから行ってください。

## ⚠ 警告

- 👉 発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。たちまちシガーソケットから本製品を抜いてください。煙が出なくなったら販売店に修理を依頼してください。
- 👉 内部に水などの液体が入った場合、異物が入った場合は、シガーソケットから本製品を抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- 👉 浴室等、湿気の多い場所では使用しないでください。火災、感電の原因になります。
- 👉 本製品に水を入れたり、濡らしたりしないでください。火災、感電の原因になります。海岸や水辺での使用、雨天、降雪中の使用には特にご注意ください。
- 👉 本製品を落とす、ものをぶつけるなどの衝撃が加わった場合やキャビネットを破損した場合は、本体の電源スイッチを切り、シガーソケットから本製品を抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- 👉 本製品の上に花紙、コップ、植木鉢、化粧品や薬品などの入った容器、アクセサリーなどの小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因になります。
- 👉 本製品の裏面、カバー、キャビネットは絶対にはずさないでください。内部には高電圧の箇所があり、感電の原因になります。
- 👉 本製品を分解、改造しないでください。火災、感電、破損の原因になります。
- 👉 熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。火災の原因になります。
- 👉 ケーブルが損傷（芯線の露出、硬化してひび割れている、断線など）した場合は、直ちに使用を止めてください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- 👉 ケーブルの上に重いものや本製品を載せる、電源ケーブルを傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張るなどしないでください。コードが破損して火災、感電の原因になります。
- 👉 ケーブルの上に重いものを載せたり、ケーブルを本製品の下敷きにしたりしないでください。また、壁や棚との間に挟込まないでください。ケーブルが損傷し、火災の原因になります。
- 👉 運転操作や車体の可動部分を妨げる場所に、取り付けないでください。事故や怪我の原因となります。

## ⚠ 注意

- 👉 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気が当たる場所には置かないでください。火災、感電の原因になることがあります。
- 👉 窓を閉め切った自動車の中や、直射日光が当たるところなど異常な温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災、感電の原因になることがあります。
- 👉 ぐらついた台の上や、傾いたところなど不安定な場所におかないでください。また、設置場所の強度は、重みに耐えられるものにしてください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因になることがあります。
- 👉 高いところに設置する場合は、不意な衝撃があっても落下しないよう固定してください。固定しないまま使用しますと、落下し、怪我や事故の原因になります。また、高いところへの設置作業は、足元が不安定になりますので、十分注意してください。
- 👉 電源を入れる前には、音量(ボリューム)を最小にしてください。突然大きな音が出て、聴力障害などの原因になることがあります。
- 👉 万が一の事故防止のため、この機器をシガーソケットの近くに置き、すぐにシガーソケットから本製品を抜けるようにしてください。
- 👉 長期間本製品を使用しない場合は、安全のために必ずシガーソケットから本製品を抜いてください。
- 👉 お手入れの際は、安全のためシガーソケットから抜いてください。
- 👉 濡れた手で本製品を抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。
- 👉 使用後は、安全のために必ずシガーソケットから本製品を抜いてください。
- 👉 定格をこえる入力を入れた状態や、長時間音が歪んだ状態で使用しないでください。
- 👉 お子様がむやみに手を触れないようご注意ください。怪我の原因になることがあります。
- 👉 自動車内で使用した場合、車種によりまれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なう恐れがありますので、そのような場合は使用しないでください。
- 👉 本製品や充電ケーブルを抜くときは、ケーブルを引っ張らず必ずコネクタ部分をもって抜いてください。ケーブルが傷み、火災、感電の原因になることがあります。

## 同梱品

本製品のパッケージの内容は、次のとおりです。お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。

トランスミッター	1
Dock延長アダプタ	1
リモコン	1
リモコンホルダ	1
ホルダ取り付け用ストラップ	1
ユーザーズガイド(本書)	1

## 製品仕様

対応機種	Dockコネクタを装備したiPodシリーズ (※第3世代iPodを除く)
規格	日本国内電波法、微弱無線機器対応
送信周波数	87.9/88.1/88.3/88.5/88.7/88.9MHz
充電電圧	DC12V
消費電流	30mA以下
ヒューズ定格	260V/1A
使用環境温度	5~60°C (結露なきこと)
ケーブル長	450mm (最大1400~1600mm)
本体外形寸法	W48×D85×H36mm (折りたたみ時、突起部除く)
質量	約37g

## ユーザー登録について

弊社ホームページにて、ユーザー登録ができます。

弊社ホームページ「ユーザー登録」  
<http://www.princeton.co.jp/support/registration/top.html>

※ユーザー登録されたお客様には、弊社から新製品等の情報をお届けします。  
※ユーザー登録後に、本製品を譲渡した場合は、ユーザー登録の変更はできませんので、ご了承ください。

## 最新情報の入手方法

プリンステクノロジーでは、インターネットのホームページにて最新情報や販売店を紹介しております。

## URL

<http://www.princeton.co.jp/>

## 製品保証に関して

- ・万一、製品のご購入から保証期間以内に製品が故障した場合は、弊社による故障判断完了後、無償にて修理/製品交換対応させていただきます。修理にて交換された本体および部品に関しての所有権は弊社に帰属するものと致します。
- ・保証の対象となる部分は製品のハードウェア部分のみで、添付品や消耗品は保証対象より除外とさせていただきます。
- ・本製品の故障または使用によって生じた損害は、直接的・間接的問わず、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- ・当社は商品どうしの互換性問題やある特定用途での動作不良や欠陥などの不正確な問題に関する正確性や完全性については、無断的にも明示的にもいかなる保証も行っておりません。また販売した商品に関連して発生した下記のような障害および損失についても、当社は一切の責任を負わないものといたします。
- ・一度ご購入いただいた商品は、商品自体が不良ではない限り、返品または交換はできません。各機器には対応機種があり、ご購入時にご案内いたしますのでよくご確認ください。対応機種間違いによる返品はできませんのであらかじめご了承ください。

## 免責事項

- 保証期間内であっても、次の場合は保証対象外となります。
  - ・保証書のご提示がない場合、または記入漏れ、改ざん等が認められた場合。
  - ・故障、環境の不備等、使用方法および、注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障・損傷。
  - ・輸送・落下・衝撃など、お取り扱いが不適切なために生じた故障・損傷。
  - ・お客様の責に帰すべき事由により生じた機能に影響のない外観上の損傷。
  - ・火災、地震、水害、雷害、落雷、その他天災地災、異常電圧などにより生じた故障・損傷。
  - ・接続しているほかの機器、その他外部要因に起因して生じた故障・損傷。
  - ・お客様が独自にインストールされたソフトウェアに起因して生じた故障・損傷。
  - ・お客様の故意または重大過失により生じた故障・損傷。
  - ・ユーザーズガイド記載の動作条件ならびに機器設置環境を満足していない場合。
  - ・弊社もしくは弊社指定の保守会社以外で本製品の部品交換・修理・調整・改造を施した場合。
  - ・譲渡などにより製造者を入力した場合。
- お買い上げ製品の故障もしくは動作不具合により、その製品を使用したことにより生じた直接、間接の損害、HDD等記憶媒体のデータに関する損害、逸失利益、ダウンタイム(機能停止期間)、顧客からの信用、設備および財産への損害、交換、お客様および関係する第三者の製品を含むシステムへの劣化、プログラム、またはそれらを修復する際に生じる費用(人件費、交通費、復旧費)等、一切の保証は致しかねます。またそれらは限定保証の明記がされていない場合であっても(契約、不法行為等理論上の如何を問わず)責任を負いかねます。
- 製品を運用した結果の他への影響につきましては一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。
- 購入された当社製品の故障、または当社が提供した保証サービスによりお客様が被った損害(経済的、時間的、業務的、精神的等)のうち、直接・間接的に発生する可能性のある逸失利益、損害につきましては、当時に故障または重大な過失がある場合を除き、弊社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。また、弊社が責任を負う場合でも、重大な人身損害の場合を除き、お客様が購入された弊社製品などの価格を超え責任を負うものではありません。
- 本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器として使用してください。医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に関わる設備や機器、および高信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。万一、これら設備や機器などに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、一切の責任を負いかねます。
- 本製品は日本国内仕様です。日本国外での使用に関し、一切の責任を負いかねます。
- 本保証内容は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)

## 製品修理に関して

- ・保証期間内の修理は、弊社テクニカルサポートまでご連絡いただいた後、故障品を弊社まで送付していただきます。故障品送付の際、弊社までの送料はお客様の負担となりますことを予めご了承ください。修理完了品または代替品をご指定の場所にご送付させていただきます。
- ・動作確認作業中及び修理中の代替品・商品貸し出し等はかかる場合において一切行っておりません。
- ・お客様に商品が到着した日から1週間以内に、お客様より当社に対して初期不良の申請があった場合で、なおかつ弊社側の認定がなされた場合にのみ初期不良品として、正常品もしくは新品との交換をさせていただきます。その際はご購入時の梱包、箱、保証書などが全て揃っていることが条件となります。
- ・修理に関しては「製品保証書」を必ず同梱し、下記「お問い合わせ先」に記載された住所までご送付ください。
- ・製造中止等の理由により交換品が入り可能な場合には同等品との交換となります。
- ・お客様の設定、接続等のミスであった場合、また製品の不良とは認められない場合は、技術料およびチャック料を頂く場合がございますが予めご了承下さい。
- ・お客様の御都合により、有料修理の依頼・キャンセルを行われた場合は技術作業料及び運送料を請求させて頂く場合がございますので予めご了承ください。サポートスタッフの指示なく、お客様の判断により製品をご送付頂いた場合で、症状の再現性が見られない場合、及び製品仕様の範囲内と判断された場合、技術手数料を請求させて頂く場合がございますのであらかじめご了承ください。

## 修理/お問い合わせについて

### ■テクニカルサポート・商品および保証に関するお問い合わせ先

テクニカルサポート  
〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-5 KALビル3F プリンステクノロジー株式会社 テクニカルサポート課  
TEL: 03-6670-6848 (受付: 月曜日から金曜日の9:00~12:00、13:00~17:00 祝祭日および弊社指定休業日を除く)  
Webからのお問い合わせ: <http://www.princeton.co.jp/support/top.html>

## はじめにお読みください

### トランスミッターを使用する際のご注意

本製品は12V車専用です。

シガーソケットに供給される電源がイグニッションキー連動でON/OFFする車でご利用ください。

一部の外国車ではシガーソケットが常時通電する車種があります。そのような車種ではエンジン停止中でもバッテリーを消費してしまうのでご注意ください。

対応するシガーライターソケットの内径は20.5mm～21.5mmです。

一部の車種ではシガーソケットのサイズが異なるため使用できません。

## 特長

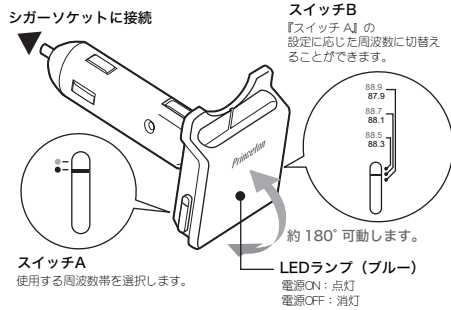
- iPodをコントロールできるワイレスリモコン付属
- 車のキー操作に連動して、自動的にiPodの再生スタート・電源OFFが可能※
- 2nd iPod nanoをダイレクトに取り付け可能
- Dock延長アダプタで様々なiPodに対応
- iPodの充電が可能
- iPodの差込部とケーブルですっきり取り付け
- 2つのスライドスイッチで簡単操作

※一部の車種ではシガーライターソケットに供給される電源がエンジンキーに連動していない場合があります。この場合、キー連動機能は利用できません。またiPod 5G（第5世代）のビデオ再生では、キー連動機能を利用できません。

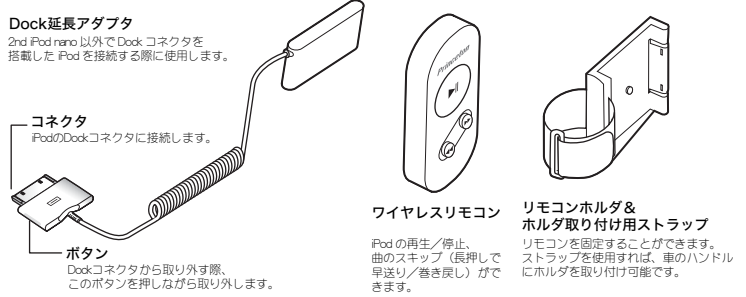
## 対応機種

Dockコネクタを装備したiPodシリーズ（※第3世代iPodを除く）

## トランスミッター各部の名称と主な機能



設定可能な周波数		
周波数	スイッチ A	スイッチ B
87.9	下	下
88.1	下	中
88.3	下	上
88.5	上	上
88.7	上	中
88.9	上	下



## 使い方

### 使用前のご注意

- 本機はFM電波を使用している関係上、ご使用になる環境の電圧状況によってはノイズが発生することがあります。この場合、使用する周波数設定を変更することで改善されることがあります。
- 本機を取り付けたままエンジンを始動する際は、音量には十分ご注意ください。
- 長時間自動車を使用しない場合は、本機をシガーソケットから取り外してください。車種によっては、バッテリーを消耗する恐れがあります。
- 直射日光が当たる場所での駐車中に、本機を車内に放置しないでください。思わぬ高温で破損する恐れがあります。

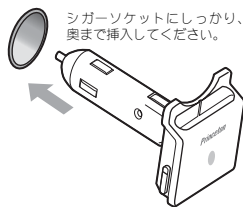
### 1 イグニッションキーをONの位置にするかエンジンをかけます。

※FMラジオ音量を最小にしてください。

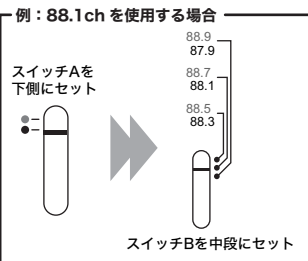
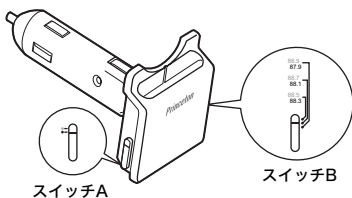


### 2 トランスミッターをシガーソケットに接続します。

本体のLEDランプが点灯します。



### 3 『スイッチA』と『スイッチB』で、使用する周波数に調整します。



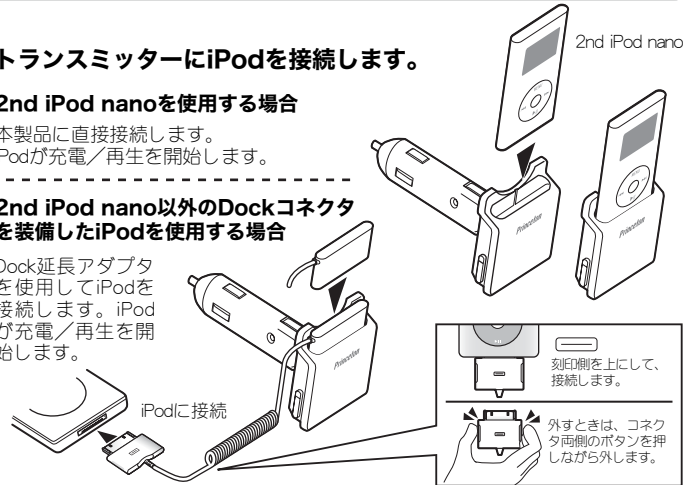
### 4 トランスミッターにiPodを接続します。

#### 2nd iPod nanoを使用する場合

本製品に直接接続します。iPodが充電/再生を開始します。

#### 2nd iPod nano以外のDockコネクタを装備したiPodを使用する場合

Dock延長アダプタを使用してiPodを接続します。iPodが充電/再生を開始します。



### 5 FMラジオの周波数を『手順3』で設定した周波数にあわせて調整します。

iPodを充電しながら音楽を楽しむことができます。

#### 充電について

エンジンがON（シガーソケットに通電している）	iPodは充電されます。
エンジンがOFF（シガーソケットに通電していない）	iPodは充電されません。

#### キー連動機能

本製品は、iPodと本製品を車に取り付けた状態の時、車のキーに連動した電源操作が可能です。

イグニッションキーOFF→ON：iPodの曲再生が自動的に開始  
イグニッションキーON→OFF：iPodの曲再生が停止、iPod電源OFF

本製品はイグニッションキーがONの場合、常時通電している状態になります。通常、イグニッションキーをOFFにすると、本製品の電源もOFFになりますが、車種によってはイグニッションキーをOFFにしても、シガーソケットは常に通電している場合がございます。本製品を使用しない場合は、できるだけ車から取り外すことをお勧めします。

## ワイレスリモコン



### ワイレスリモコン

iPodを接続して、音楽が再生できる状態の時は、ワイレスリモコンを使用して、iPodの操作を行うことができます。

### リモコンホルダ&ホルダ取り付け用ストラップ

『カチッ!』と音がする位置まで、リモコンをホルダにはめ込みます。



リモコンホルダは、取り付け用ストラップを使用して、車のハンドルに固定することができます。



車の運転に支障が無い様、しっかりと固定してください。また、運転中にリモコンやiPodを注視することの無きよう、十分ご注意ください。本製品を使用したことによる、あらゆる損害について弊社は一切の保証をいたしません。あらかじめご了承ください。